



2015年一文字ヨットクラブ会報8月号

8月に入り、連日の猛暑が続いています。熱中症には十分ご注意ください！

台風11号は岡山に上陸したため、北東の強風で少なからず棧橋や係留索などに損傷がありました。また、台風豪雨により、武庫川から流出した流木やゴミがヨットハーバーに押し寄せています。一部、共有棧橋に引き揚げてありますので、随時陸上に引き揚げて下さい。これからが台風シーズンですので、各艇の舳の状態や棧橋の点検と補強をお願いします。また、隣同士のヨットで互いに舳のロープをとる事で横風には効果的です。

* 訃報

5月28日、元クラブ員でピーターパンの上原照夫さんがご逝去されました。御葬儀は家族葬で済まされました。ご冥福をお祈りします。

* 小山会長のメッセージ・・・(尼管との協議について)

2月2日の尼管との協議以来、正式な協議要請はありません。

尼管の動きは、H26年3月に尼管に提出したIYCの「移転スケジュール案(行程表)」の尼管への依頼事項「資材置き場へのフェンス設置」「杭打ち作業までに該当水域の沈船、浅瀬の撤去」と、工程表に沿って工事開始にあたって「尼管と神戸マリーナ、UWH、海保との協議完了」の中で、今年3月にH26年度予算執行で「該当水域の障害物の撤去」が終わった(尼管からの報告はないが作業状況を現場確認した)のみです。

2月の尼管協議の雰囲気では随時進んで行くものと確信し、実行チームも具体的な議論を進めていたが、尼管の動きがその後見えず、情報によれば諸々の事情で尼管側も難題に直面して、とん挫しているものと推測します。一方で、現状の甲子園ヨットハーバーの棧橋や杭は10年以上(古い棧橋は20年以上も・・・)経過し、すでに台風には持ち堪えられない物もあります。ヨットハーバーの維持管理は個々人の力量の限界に来ている事も無視できません。今一度、皆様の棧橋と杭の再点検、特に大潮の最干潮時にH抗の上から約4mの箇所の腐食摩耗度をクラブ員自身の目で確認して頂きたい。

* 高倍副会長のメッセージ・・・(ちょっと一会計担当から)

暑い毎日が続きます、多方面多趣味にて日々をお過ごしのことと思います。

さて、7月19日に電子メール/郵送各方法にて6月末まで半期会計概要報告をさせて頂きました、主旨は(初年度広報記載の予算書に伴う執行状況と特にインフラ経費の推移を見て頂くのが目的でした)

委員会活動は年間計画に従い粛々と実施されています

合計収入予算 3160500 - 委員会活動予算 1309950 - インフラ予算 1850550 -
同半期執行 635800 - 同インフラ執行 1539379 - (水面含み)

公費/活動比 6:4 活動予算 **75円/日/人・艇**

*他のキーワードはお手元の半期概算報告をご参照下さい

*拝受しましたご意見等は以下の概要です

17件の皆様の応答でした

コメントは8件 災害基盤の出費とは?/前期同期比較も検討を/監査はある方が良い/尼崎との折衝情報と基金は?/明朗会計化の流れに/半期は不要/他謝意。

暑い夏の話でもありませんが―――ちょっと!お目を拝借しました。

* 高橋実行チームリーダーのメッセージ・・・(移動実行チーム便り)

移動に関する尼管との話し合いの進展が見られない状況の中でメンバーは現ハーバーの水道、電気設備の更新、メイン栈橋のメンテナンスに積極的に参加し、移動に必要な様々の技術の習得、現状設備の状態の把握等を行っており移転場所の詳細、時期が決まれば尼管に提出した日程に沿ってスムーズな移動ができるよう進めています、近々はH鋼杭の寿命再利用の可否(現ハーバーでの杭の劣化対応)を含めての調査、栈橋と杭の結合方法の詳細案の検討、実験などより具体的な方策の決定などを進めています、移動までの現ハーバーの維持、移動の実行はクラブ員全員の団結協力が必要です、担当者まかせでなく移動、現ハーバーの不具合、維持など良い案、情報があれば積極的にお話してください。

(尚、チームメンバーによる Meeting は 2/7、2/28、3/15、4/4、7/4 の 5 回開催しました)

* 4～7月のクラブ行事

・共同作業：横尾泊地/高橋施設管理委員長

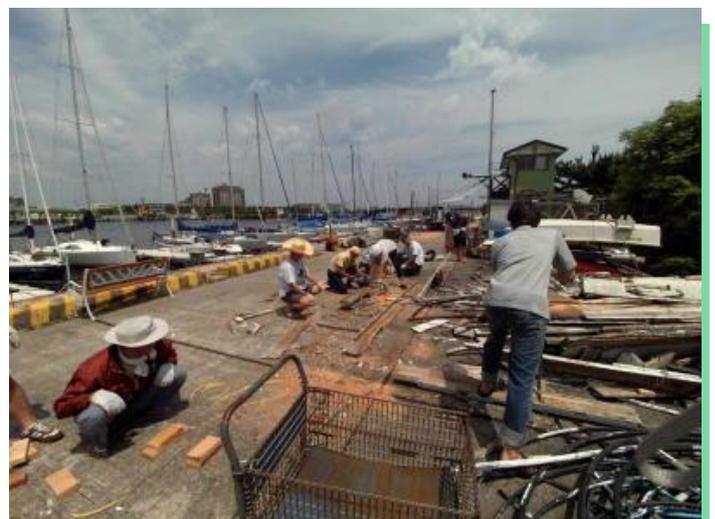
① 4月12日：共有栈橋の旧水道管・電気配線の撤去と腐食天板の交換作業

約60人のランチは焼き肉BBQ・・・賭いのIYC女子会の皆様ありがとうございました。

ランチの後はミニ集会・・・ポカポカ陽気でウトウトも・・・



② 5月24日：共有栈橋の塗装と腐食天板の処理作業



・社会貢献活動(招待セ～リング):上浦社会貢献活動委員長

① 4月19日:豊中市障害者施設あさひ会から20人とスタッフ7人。

朝から降り続いた雨は招待者たちがハーバーに来訪した時から晴れてきた!

協力艇:ゆうばれ、ラムソール、ハテナ、SSCC レスキュー艇がサポート



② 5月23日:NPO法人トイBOX(自立支援・不登校支援)の小学生~高校生とスタッフ御一行30名が、クラブを訪問されました。学校には、グラウンドがないため、クラブハウス横の広いスペースも魅力とのこと。

協力艇は、ゆうばれ、ラムソール、MIHO、シーサー、レスキューがサポート



③ 6月7日:西宮市ボーイスカウト御一行様44名(父兄を含めて)が、梅雨の明け間の晴天の下、甲子園ヨットハーバーに来訪!

ゆうばれ、ラムソール、ミホ、ハテナ、コントレールに分乗して、SSCC レスキューがサポートしました。

西宮沖に出ると爽やかな南西風が来て、全艇フルセールでセ～リング!



④ 6月21日;西宮市児童養護施設・三光塾児童13名とスタッフ2名の一行15名が、梅雨の明け間の好天に恵まれた甲子園ヨットハーバーにやってきました!

小学生低学年以下の児童なのでクラブ員が一人一人に付いて、3艇に分乗。

陸上は蒸し暑かったが、海上は爽やかな風が吹いて快適でした。

協力艇: ゆうばれ、ラムソール、コントレール、レスキューがサポート



・クラブの夏祭り:夏祭り実行委員会

7月25日:クラブの夏祭りは台風12号の心配はなくなり、真夏の晴天に恵まれました。

14時受付開始、15時開宴、クラブ員&ファミリー、クルーやお友達が続々とハーバーへ・・・

17時に120枚のワッペンを売り切り、その後も来場者が増えましたが、屋台の売り切れもあり、自由に入場して頂きました。芦屋花火見物の来場を含めて200人以上でハーバーは賑わいました!

北港ヨットクラブから2艇がギョウザ屋台持参で海から来場、堺出島ヨットクラブからも1艇来場。

西宮市児童養護施設三光塾12名を招待、またクラブ員ファミリーの子供達も大勢遊びに来てくれました!



↑スピ TENT を張り巡らして快適なスペース!

お客様差し入れのスイカは子供たちの格好の的に!→

・・・グルメ屋台は11店、生ビール、Girls Barも全て完売、カラオケやゲーム、プールやカヌー教室も大人気でした!



・クラブクル～ジング：漆川運営委員長

6月13・14日：合同クルージング→大阪府泉南・田尻漁港

お陰さまで梅雨の晴れ間となり、集合場所の田尻漁港マリーナには、11艇ものクラブ艇が集結しました。夕方からの懇親会は小山会長からご逝去の報告のあった旧クラブ員の上原さんのご冥福を祈る献杯からスタートし、夜が更けるまで懇談が続きました。



翌日も、早朝から田尻漁港の日曜朝市を楽しみ、三々五々 田尻漁港を出港し、帰路につきました！



* 函館からビジター



1月14日、ビジタースパースに南北海道外洋帆走クラブ（函館）から「My Way」（ミラベル375）

小松ご夫妻が入港しました。

大阪湾で避寒越冬、愛猫2匹も同乗していました。

小松ご夫妻はリタイア後（7年前）すぐに太平洋を横断、帰国後は毎年のんびりと日本沿岸を周航しています。

7月10日、327日ぶりに函館に帰港されました。

*デンギイーセ〜リング

高橋施設管理委員長の管理する、デンギイーをレストアして、セ〜リング出来るようにしました！

シーホッパー、シーマーチンの2艇です。いつでも帆走可能ですので希望者は自由に使ってください。

若かりし青春時代を思い出して、デンギイーに乗るのも楽しいですよ！！



*嫁に行きました！

4月、「海渡」(Y260)が神戸大学海洋学部ヨット部に引き取られました。

「海渡」の艇名はそのまま、学生たちのセ〜リング練習に使用されます。

どこかでお会い出来ることでしょう。

海渡/初田氏は、IYC 発足以来の会員で主に施設管理委員長を担当されていました。

尚、退会されると同時にクラブの会友となりました。



*後半のクラブ行事

- ・9月12～13日：合同クラブクル〜ジング(詳細はホームページbbsで・・・)
- ・10月25日：クラブ帆走会と親睦会(詳細はホームページbbsで・・・)
- ・11月15日：共同義務作業と安全講習会(詳細はお知らせハガキで・・・)
- ・12月5日：年次総会(詳細はお知らせハガキで・・・)